

さくらっこ便り 2026年10月17日

さくらっこ広場通信 第162号



お久しぶりです！

10月から短大の後期授業が始まりました。学生も一緒に広場を開けるようになり、さくらっこが開始しました。秋もたけなわ、運動会などの行事もあってか、今日の参加は親子2組5名と、学生は2年生が3名でした。とてもしっとりとした、豊かな会になりました。



さっそく、大きな模造紙を独り占めして絵具遊びを始めたSちゃんです。丸をかいて、そこにかわいい顔を描き入れたかと思ったら、次には手にたっぷり絵の具を塗って、手形を押します。それで終わりかと思ったら、ローラーに絵の具をつけて、素敵な線を入れ始めました。どうやら「道路」をイメージしたようです。前期夏休み前に、たっぴりと学生と一緒に絵の具で遊びましたが、それが今日の作品に凝縮した感じです。学生に、絵の具を出しててくれるように頼みますが、色は自分で選び、道具も自分で選んで描いていきます。本当に感動的な作品をボードに飾りました。



こちら、今日のテーマのリースづくりです。Iちゃんはお母さんと作り始めました。

ビーズや小さなポンポンをきれいに並べて考えてから、じっくりとグルーガンで貼り付けました。

マカロニに、好きな紫色をマジックペンで塗って、おしゃれなポイントにして仕上げました。

お母さんは、昨年切られてしまったヒマラヤ杉の「バラぼっくり」（大事にとってあります）と、今年狩野が近所でとってきたカヤの実を飾って、上品なリースを作り上げました。バラぼっくりに白いクレヨンで色をちょっと付けたところがポイントです。



「あわてんぼうのサンタクロース」な

どクリスマスの曲を2曲練習中です。

発表会があるそうです。学生が感心し

ていました。



今日は、認定こども園の砂場が使えないので、保育室前に朝から砂を掘り起こして砂場を作りました。



寄付していただいたブロックを外用に出していましたが、早速Iくんが遊び始めました。



砂と水を混ぜて「コーヒーだよ」葉っぱが少し入って「葉っぱコーヒー」とのこと。どんどんイメージが広がります。お姉さんが聞き手になっています。



「東京タワー」だそうです、だんだん「図書館だよ」と、イメージが変わっていったそうです。

お姉さんが「へええ！」と感心して聞いてくれているので、お話がどんどん広がります。



今日はおやつを食べながら、お姉さんたちが絵本を読んでもくれました。読んでほしい絵本を3人それぞれ選んでもくれました。最後までみんな身を乗り出して聞き入っていました。少人数のお友達に語りかけるように読んでくれたお姉さんも上手でした。

また皆さん遊びに来てください！

<さくらっこ広場 予定表> (2026.10.17)

10月24日(土)	リースを作ろう
10月31日(土)	芋煮会をしよう
11月14日(土)	秋の遊びを楽しもう
11月21日(土)	秋の遊びを楽しもう
12月12日(土)	焼きいもをしよう
1月16日(土)	冬の遊びを楽しもう

★ご参加の際は、前日までにメールでご連絡をお願いします。

狩野奈緒子（桜の聖母短期大学） naoko-k@ssjc.ac.jp

初回登録料・保険料：子ども一人300円

毎回参加料：親子一組500円